

平成29年度 福岡県小郡市施策評価シート

【政策・施策名】

政策	5 生きる力を育む教育と地域文化づくり	
施策	10 男女共同参画社会	
	施策コード	
施策内容	1 男女共同参画の意識づくりと地域リーダーの育成	P5101
	2 第2次小郡市男女共同参画計画の推進	P5102
	3 女性に対するあらゆる暴力の防止に向けた意識づくりと被害者支援	P5103
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9 その他	P5109

【施策の基本目標】

男女がお互いに人権と能力を尊重しながら社会的責任を分かち合い、個性と能力を發揮できる社会を実現するため、女性が社会参加しやすい環境づくりを進めます。また、女性に対する暴力の根絶に向け、啓発活動を充実させます。

【投入されたコスト及び業務量】

投入コスト(千円)		H29年度決算
事業費(財源内訳)	国支出	0
	県支出	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	1,334
合計(千円)		1,334

※本施策の推進にかかった全事務事業の事業費合計額を表示しています。

【施策の進捗状況・評価及び今後の施策展開】

経営政策部長	施策の進捗状況・評価	審議会等における女性委員の割合は、32.7%となり目標を達成できなかった。また男女共同参画セミナー参加数については、目標の半分程度であり、内容についてもマンネリ化しているとの意見がある。
	今後の施策展開	啓発の成果は見えにくいですが、審議会等の意見を聴きながら男女共同参画計画に基づき庁内各課との連携を密にして、女性委員の登用、啓発事業を推進し男女共同参画社会の実現に向けた積極的な取組みを行う。
	施策の進捗状況・評価	
	今後の施策展開	
	施策の進捗状況・評価	
	今後の施策展開	

【第5次小郡市総合振興計画における成果指標】

成果指標番号	成果指標	担当課	担当係	基準値(H26)	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績	H31年度実績	H32年度実績	最終目標(H32)
80	審議会等における女性委員の割合	企画課	男女共同参画推進係	36.9%	33.0%	32.8%	32.7%				36.0%以上
81	母子生活支援施設入所措置世帯数	企画課	男女共同参画推進係	2世帯	2世帯	3世帯	4世帯				0世帯

【施策を実現するための主な事務事業とその状況】

施策コード	業務名	業務の概要	担当部署			平成29年度指示内容				
			部名	課名	係名	決定内容	指示内容	決定権者		
P5102	男女共同参画計画の推進に関する事務【第5次計画指標管理】	男女共同参画社会の実現を目的として、男女共同参画を推進する施策を総合的かつ計画的に実施する事業。市の取組状況を整理し、男女共同参画社会推進審議会に報告し、委員の意見を反映させることで、適切な事業推進を図る。	総務部	企画課	男女共同参画推進係	拡大	審議会等委員の女性登用率の達成に関しては、所管各課への働きかけを丁寧に行い、各課の意識醸成を図ること。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
			①	審議会等における女性委員の割合【第5次計画指標】					%	32.7
P5101	男女共同参画の啓発、研修会に関する事務	男女が互いにその人権を尊重しつつ、共に責任を担い、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に發揮することができる男女共同参画社会の実現を目的として、啓発活動及び研修会等を実施する。	総務部	企画課	男女共同参画推進係	拡大	男女共同参画の意識が着実に根付くように、区長や自治公民館長、民生委員・児童委員のような地域のリーダーへの啓発を進め、また、一般市民の参加者が増えるよう広報に努めること。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
			①	男女共同参画セミナー参加者数					人	96
P5103	おごおり女性ホットライン事業【第5次計画指標管理】	女性に対する暴力などに悩む女性を対象とした権利の擁護及び人権の保障に関する相談に応じることを目的としている。さらに被害の早期発見、被害根絶へつなげる。また、被害が起ってしまった後の被害者支援の充実を図るなど、事後救済を行う。実際の電話相談業務は非特定営利法人アジア女性センターに委託している。	総務部	企画課	男女共同参画推進係	現状維持	ホットライン事業は有効な相談窓口だと考える。事業の周知は進んでいるが、さらに充実を図ること。またアジア女性センターと個別事例を参考にDV支援に向けた意見交換等を充実させること。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
			①	-					-	-